



TITLE:

支部通信

AUTHOR(S):

---

CITATION:

支部通信. 天界 1937, 17(190): 169-169

ISSUE DATE:

1937-01-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/167402>

RIGHT:

## 支部通信 大阪支部通信 (12月1月)

◆支部報第17號 12月8日附4頁, 第2・3頁は支部員要覽.

◆12月例会 8日「をぐらや」にて「來年中の天文現象」百濟理學士,  
出席者16名.

◆支部報第18號 1月7日附はがきにて日ノ丸も鮮か.

◆1月新年茶話會 10日「をぐらや」にて「プラネタリウムの話」高木公三郎  
氏, 出席者20名にて誠に盛況.

### 大阪支部2月例会

- |          |   |                        |
|----------|---|------------------------|
| 1. 日     | 時 | 2月10日(紀元節前日)18時半       |
| 1. 會     | 場 | 心齋橋筋「をぐらや」ビル           |
| 1. 天文座談會 |   | お互の天文アルバム, スクラブブックの閲覽等 |

### 銀河第1巻第1號

2月10日發行豫定, 50頁口繪寫眞 天界副讀本としてデビュします.

## 京都支部京星會だより (1月)

◆1月新年茶話會 協會本部と合流で, 24日, 京大樂友會館で開催.

◆「京星」發行 第12號が1月19日發行された.

## 大連支部通信 (12月)

◆遼星第1號發行 12月5日附で待望の遼星第1號發行, 堂々20頁, 會員名簿を添附, 發行部數60部, 大阪支部の方々水野先生等の祝文, 星座解説等誌上賑ふ. 他支部の方々の御投稿歓迎.

◆12月例会 12月9日滿洲時(舊制)18時30分大連一中にて開催, 熱心に天界の神祕をさぐる. 外は我々を待つてゐたかのやうな乾燥した絶好の滿洲日和, 星は降るやうに輝き6等星迄はつきり肉眼に映じた.